

さとみ

第16号 2014.7.31 発行

里塚・美しが丘
地区町内会連合会

札幌市清田区里塚2条5丁目1-1
里塚・美しが丘地区センター内
TEL011-884-1210

町連会長挨拶



里塚・美しが丘地区
町内会連合会会長
大形 修三

里・美町連も創立17周年を迎えることが出来た事、ひとえに各町内会・自治会の皆様のご理解とご協力のお蔭と感謝申し上げます。

ご承知の通り、平成20年に念願でありました里塚・美しが丘地区センターが完成竣工により、本当の意味である里・美町連の活動拠点ができました。

そのことにより26町内会・自治会挙げての秋まつりを開催することができ、それが起爆剤となり町連活動に対する意識が高まりな一層、連帯強化されました。その秋まつりも本年度は第7回目の開催を予定しております。

例年通り基本事業活動として安心安全なまちづくりのため、小中学校児童生徒の交通安全見守り活動、青少年育成指導やパトロール等の諸活動、環境清掃であるゴミ出しマナーの徹底、花いっぱい花壇や街なか清掃など、防災防犯活動等、多角的に地味な事ではありますが、継続することにより安心安全な町となる事を願って推進して参ります。各位におかれまして、一層のご理解とご協力いただきます様宜しくお願い申し上げます。

定例総会開かれる

4月20日(日)

里・美地区センターにて出席者97名(委任状を含む)で、里・美町連の26年度定例総会が開催されました。

議長に里塚第二町内会会長の



青山 嘉彰氏、書記にこもれび南ヶ丘町内会会長の平目 伸二氏、議事録署名名人に三里塚町内会副会長の原口 和子氏と里塚第一町内会副会長の影井 國男氏が選任され、平成25年度の活動及び決算報告、そして平成26年度の事業案と予算案が提案され、それぞれ承認を得ました。

町連第一回理事会

1にて行われ、まちづくりセンター新所長の村上 文章 所長と今年度、新たに就任された、各町内会・自治会の新会長の紹介がありました。

今年度町連の新たな事業として始めた「わんわんパトロール隊」についての説明が佐藤 洋 防災・防犯部長からありました。

また、秋まつりの実行委員長に、町連副会長の泉 剛三氏(桂台町内会)と、副委員長に青山 嘉彰氏(里塚第二町内会)が承認されました。

町連理事一日研修

6月

3日(火)

26名が参加し新装になった厚別区の札幌市青少年科学館へ行ってきました。



新館長の三日市氏(元清田区土木部長)にご挨拶をいただいた後、館内を見学しました。新装オープンしたことがテレビなどで放映されたばかりとあって、気になっていたという参加者も沢山おり、タイムリーで良かったと思いました。

なんといっても、プラネタリウムで再現された、街の灯りが全くない状況で見たときの札幌の星空の美しさに圧倒されました。他にも沢山の興味深い展示・体験コーナーを見学しました。

その後ロイン亭で食事をしながら懇親し、とても有意義な一日を過ごすことができました。

5月13日(火) 里・美地区センター

にて行われ、まちづくりセンター新所長の村上 文章 所長と今年度、新たに就任された、各町内会・自治会の新会長の紹介がありました。

今年度町連の新たな事業として始めた「わんわんパトロール隊」についての説明が佐藤 洋 防災・防犯部長からありました。

また、秋まつりの実行委員長に、町連副会長の泉 剛三氏(桂台町内会)と、副委員長に青山 嘉彰氏(里塚第二町内会)が承認されました。

わんわんパトロール隊 ステッカーの装着 へご協力を!



防災・防犯部 よりお知らせ

今年度、里・美町連防災・防犯部では、地域の安心・安全事業の一環として、犬のリードに装着できる「わんわんパトロール隊ステッカー」を作製いたしました。

愛犬の散歩時に装着して歩いていただくことで、地域内の防災・防犯の一役となるものと考えておりますので、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

なおステッカーは、里・美町連で半額の負担を行っておりますが、有料(一枚二百円)で配布いたしております。皆様のご理解とご協力により、多数の方の装着をお願いいたします。

26年度 今後の町連の主な事業

- ・地区対抗壮年野球大会 (8/24)
- ・清田区防災訓練 (8/28)
- ・地区ゲーム&ウォーキング (9/7)
- ・秋の交通安全街頭啓発 (9/22)
- ・第7回町連秋まつり (9/28)
- ・冬の交通安全街頭啓発 (11/11)
- ・一元玉募金運動 (11月)
- ・大なわとび大会 (11月)
- ・町連紙「さとみ」第17号発行 (12月)
- ・第6回玉入れ大会 (2月)
- ・防犯・児童登下校パトロール (随時)

交流見学研修会 町連女性部



6月27日(金)女性部交流見学研修会を行いました。25名が参加し天候にも恵まれ、千歳の岩塚製菓の工場を見学。

いつもおやつに食べている、黒豆煎餅、味しらべ等の生産ラインを見学しました。

岩塚製菓では、国産米を使っている事、煎餅はうるち米、おかきはもち米を使っている事などの説明を受け、試食させていただきました。

その後、支笏湖の「ホテル水の調」でランチバイキングを堪能しながら、各町内会・自治会の女性部の皆さんと楽しく交流し、絆を深め、有意義な一日を過ごすことができました。

環境衛生部長研修会 町連環境衛生部



6月29日(日)各町内会・自治会の環境衛生部長17名が参加し研修会を行いました。

札幌市出前講座から講師を派遣していただき講義を受け、生ごみリサイクル・ごみの減量化の一環として、使用済みダンボール箱生ごみ堆肥法を学習しました。

研修内容を各町内会・自治会に持ち帰り、ゴミステーションのカラスによる生ごみ飛散防止や、花壇・家庭菜園の肥料としての活用役立てられないかと、皆さん真剣に講義を受けていました。

平成26年度 市長・区長表彰

5月20日(火)地区懇談会の中、及び6月24日(火)まちづくりセンターにて、市長表彰と区長表彰が行われました。

永年にわたり町内会の役員として地域の発展に貢献された10名の方に新谷区長より感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

市長表彰

菅野 重夫 氏 (里塚緑ヶ丘町内会)

区長表彰

福地 誠治 氏 (里塚緑ヶ丘町内会)

押切 時男 氏 (美しが丘式番街自治会)

徳田 忠光 氏 (里塚東部町内会)

増子 順一 氏 (里塚東部町内会)

三浦 光章 氏 (里塚東部町内会)

大野美智子 氏 (里塚東部町内会)

大野 一夫 氏 (里塚東部町内会)

山田 克美 氏 (里塚東部町内会)

加藤 豊 氏 (羊ヶ丘通町内会)



町連体育部 パークゴルフ大会



6月28日(土)第18回大会が、男性81名、女性60名の合計141

名の参加者を集め平岡公園パークゴルフ場で開催されました。

18ホール競技終了後、体育部恒例の楽しい表彰式が行われ、ホールインワン賞が2名、85歳以上賞が6名、そして、まちづくりセンター村上所長からも所長賞が飛び出し、大きな歓声とたくさんの笑顔の中、無事に終了いたしました。

来年も、皆様の元気なお姿をお待ちしております。

成績上位入賞者(敬称略)

【女性の部】		(スコア)
優勝	北島 サチ子	49
準優勝	尾崎 洋子	50
3位	安念 まち子	50

【男性の部】		(スコア)
優勝	王生 幸雄	47
準優勝	鳴海 友衛	49
3位	安念 重治	50

(同スコアでの順位は年令順)



第5回玉入れ大会



2月16日(日)冬場の運動不足解消にと始めた玉入れ大会も、第5回目となりました。

子ども、保護者総勢70名で、みんなが楽しめるように新ハンデ・珍ルールを設け、楽しく過ごしました。

子どもたちは、嬉しそうに景品のお菓子とジュースをもらって無事終了となりました。

地区懇談会



5月20日(火)里・美地区センターにて、「地区懇談会」「市長・区長表彰」「情報交換会」が行われました。新谷清田区長をはじめ区職員、橋本清田消防署長の出席と町連役員、町内会会長、学校の先生、PTA、福祉団体など約70名での開催でした。

大形町連会長、新谷区長の挨拶の後、区役所から今年度のまちづくりふれあいプラン「みどり」「ふれあい」「やすらぎ」の3つのテーマに沿って、「あしりべつ川を活かしたまちづくり」等のみどり豊かなまちづくり、「きよたマルシェ」等のふれあいあふれるまちづくり、「安全安心まちづくり事業」等のやすらぎを感じるまちづくりの推進について、スライド写真を使いながら説明がありました。

「地域のまちづくりに関する情報共有」では、里・美地区センターの石丸前館長から「里塚・美しが丘地区センター活動報告」と題して、地区センターの開設当初からこれまでの活動についてスライドを使って分かりやすい説明がありました。最後には「つながる」を合言葉に今後も地区センターは活動していくことを宣言されました。

その後、情報交換会が行われ、普段ではなかなか交流ができない方々同志が活発な意見交換を行うとともに、席を移動しながら様々な団体の方と交流を深めていました。



新所長挨拶

里・美まちづくりセンター所長 村上文章

4月にまちづくりセンター所長として着任しました。これまでは水道や道路、河川等といったインフラ整備の計画・工事の仕事に関わることが多く、地域の皆さんと一緒にまちづくりを進める機会が比較的少なかったのですが、地域の皆様のご理解とご協力、並びにご支援のお蔭で3か月を過ごすことができました。この間、地域住民の方々や団体が積極的にかつ熱心にまちづくり活動に取り組まれていることに驚嘆するとともに、その活動に対して感謝の思いで一杯です。

まちづくりセンターは所長と支援員2名の3名体制で運営しています。地域の皆様と住みよい里・美地区のまちづくりを進めていきたいと思っておりますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

右側から、村上所長、信本さん、菲沢さん



支援員 信本さんより

「4月から初めて、まちづくりセンターでお仕事をさせて頂いております。まだ不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。」

里・美まちづくりセンターより

交通安全総決起集会・街頭啓発

4月8日(火)ビバホーム清田羊ヶ丘通店駐車場で清田区5町連と関係団体から約550名が参加し、春の交通安全運動「交通事故防止総決起集会」が行われました。新谷区長から新一年生をはじめ、子どもたちへの交通指導・見守りなどの活動に対し感謝の言葉がありました。そして、豊平警察署・高橋署長、清田区町内会連合会連絡協議会・牧野会長、ビバホーム北海道・和我統括マネージャーの挨拶後、交通安全母の会・東海林会長から新谷区長に安全運動の決意表明があり、今回は「子どもと高齢者の交通事故」の防止に留意することを確認しました。

このあと、爽やかな青空のもと、羊ヶ丘通(ビバホーム前)にてタスキと手旗で安全運転を呼びかけました。

当町連からも大形会長以下役員、まちづくりセンター村上所長、単町の皆さん70余名の参加がありました。お疲れ様でした。



福まちふれあい昼食交流会

6月27日(金)里・美地区センターで、ひとり暮らしの約90名の方々と一緒に「ふれあい昼食交流会」が行われました。

みんなで、「みかんの花咲く丘」「船頭さん」の歌を歌い、ジャンケン大会をして大きな笑い声を上げた後、福まちの方々の手作り「カレーライス」を頂きました。

皆さん笑顔の絶えないひと時でした。



福まちふれあいひな祭り

2月24日(月)里・美地区センターにて、子育て支援「ふれあいひな祭り」を開催しました。89名の親子が集まり、ひな壇の前で写真を撮ったり、折り紙で遊んだり、歌ったりしました。桜餅と鶯餅もおなか一杯食べて楽しい一日を過ごしました。



福まち友愛訪問

3月19日(水)里・美地区在住の70歳以上のひとり暮らしの298名の方々に「手作りおはぎ弁当」を手渡ししました。また、昭和10年11年生まれの38名の方々には「手作りの防災頭巾」も一緒にお渡ししました。



平成26年度 里・美地区町内会連合会 役員一覽

役職名	氏名	町内会名
相談役	加来 博	里塚第二
会長	大形 修三	パシフィック美しが丘番街
副会長・総務部長	後藤美智子	三里塚
〃・財務部長	高畠 重穂	里塚中央
〃・事業担当	泉 剛三	桂台
監事	飯村 隆	ライブヒルズ
〃	藤山 芳彦	こもれび南が丘
環境衛生部長	下山 秋紀	桂台
防災・防犯部長	佐藤 洋	羊ヶ丘通
〃 副部長	清水 哲	パシフィック美しが丘番街
交通安全対策部長	山下 正治	里塚中央
〃 副部長	村松 廣久	里塚緑ヶ丘
青少年育成部長	山部 明夫	日の丸団地
〃 副部長	伊藤 重雄	日の丸団地
〃 副部長	西本 珠恵	桂台
体育部長	小谷 雅彦	羊ヶ丘通
〃 副部長	村山 義勝	こもれびの街
女性部長	長南 弘子	美しが丘南公園
〃 副部長	藤原 由子	里塚第一
〃 副部長	大津留千鶴子	美しが丘式番街
広報部長	北村 篤介	里塚第二
〃 副部長	南部由貴恵	羊ヶ丘通
〃 副部長	奥谷 典子	南美しが丘

平成26年度 町内会・自治会 会長一覽

町内会・自治会名	会長名(敬称略)
里塚第一町内会	菊池 勝
里塚第二町内会	青山 嘉彰
日の丸団地町内会	早苗 祐治
桂台町内会	泉 剛三
南美しが丘町内会	竹下 勇
美しが丘南公園町内会	大久保憲雄
美里町内会	竹野 和夫
パークシティ里塚町内会	篠原 徹
里塚中央町内会	盛田 久夫(新)
里塚東部町内会	野田 勝敏(新)
光ヶ丘町内会	佐藤 幸彦
三里塚町内会	後藤美智子
里塚団地自治会	平泉 清
羊ヶ丘通町内会	丹野 勝
里塚緑ヶ丘町内会	大下 優(新)
ライブヒルズ町内会	生内一二三
グリーンヒル里塚自治会	工藤 義勝
こもれびの街町内会	久末 忠
里塚ラークマンション桂台町内会	齊田サコリ
パシフィック美しが丘番街自治会	大形 修三
美しが丘式番街自治会	橋本 清生
ファミリー美しが丘町内会	藤木 俊明(新)
コロナード美しが丘町内会	北村 憲司(新)
美しが丘団地自治会	北原 耕平
こもれび南ヶ丘町内会	平目 伸二
四季彩の杜町内会	林 康弘(新)

里美少年消防クラブの活動

里美少年消防クラブ「入クラブ式」

里美少年消防クラブの入クラブ式が6月7日(土)清田消防署里塚出張所で行われました。今年度は里塚小学校から2名、平岡南小学校から2名が入り、総勢28名になりました。

式では、新入クラブ員4名を紹介した後、制服が授与され、クラブ員全員で誓いの言葉を宣誓しました。

また、大形会長から「誓いの言葉にあるとおり、礼儀正しく、約束を守り、互いに助け合い、感謝の気持ちを忘れずに、色々な体験を通じて防火や防災の意識を高めてください」と挨拶がありました。



その後、「右へならえ」「まわれー右」などの規律を身に着けるための訓練やロープの取扱い訓練を行いました。

同クラブでは、今後1年間にわたって、防火や防災について学ぶとともに、クラブ員の交流を深めるため、訓練だけでなく、施設見学会、消防署の一日体験や避難所宿泊体験、消火栓除雪など、様々な活動が予定されています。

☆地域トピックス☆

清田消防団 消防庁長官表彰旗を受章

3月5日(水)東京都日本消防会館で開催された平成25年度消防庁長官表彰式において、清田消防団が長年の防災思想の普及、消防施設の整備および災害防御に関する対策などが認められ、消防庁長官表彰旗を授与されました。佐々木団長と赤坂副団長が出席し、これを受け取りました。

この消防庁長官表彰旗は、長年にわたる活動が特に優秀で、他の模範であると認められた消防機関に送られるもので、25

年度は全国で42の消防機関が受章しました。



三里塚小学校 「開校百十周年記念式典」

～風とみどりと三里塚～

6月25日(水)風とみどりと三里塚の笑顔あふれるどんぐりっ子と、地域の方々と保護者と一緒に、開校110周年の記念式典と児童集会が行われました。

記念式典では、来賓の方々の挨拶に元気よく答える児童たちに、ふる里「清田」を愛する子どもたちに育ってほしいとお話がありました。

児童集会では、大きなかけ声と共に太鼓の音で始まり、110年を振り返るスライドショーでは、ドングリの衣装を身に付けたどんぐりっ子が、ナレーションを務めました。



続いて、笑顔あふれるどんぐりっ子の発表がありました。1・2年生は、色とりどりのバンダナを頭につけて、ダンスをしながらの合唱、「これからも、どんぐりっ子をよろしくお願いします。」と挨拶をしました。3・4年生は、ピアノ、木琴、小太鼓、笛とたくさんの楽器で合奏、「これからも、楽しい三里塚小学校を創って行きましょう。」と呼びかけました。5・6年生は、心をひとつに素敵な歌声、「さあ行こう、大きな夢を抱いて、三里塚小学校から旅立ちます。」と決意を述べました。どんぐりっ子は大切なものを又ひとつ心に刻み、110周年のお祝いを終えました。

第2回宿泊型避難所体験

2月22日(土)15時から23日(日)にかけて、里・美地区センターにて、地区センター、まちづくりセンター共催で、清田消防署、少年消防クラブ、里・美町連の協力の中、約80名が参加し災害時の避難所生活を体験する宿泊型避難所体験が行われました。

まず、参加者は10班に分かれ、札幌市DIG(簡易型災害図上訓練)マスターの時本 栄二氏が講師を務め、DIGがおこなわれ、災害発生直後から避難所へ避難するまでの行動や持ち出すものなどを班毎に話し合い、地図に生活圏内の避難所となる学校・公園、食料などを調達できるコンビニやスーパー、重要となる道路などの情報を書き込み、災害時の対応についてイメージしました。

夕食後、AED講習、東日本大震災の記録DVDの上映、新聞紙を利用したスリッパ製作などの講習が行われました。そしてロウソクの灯りの中、札幌市在住の夫婦デュオ「二人静(ふたりしずか)」によるコンサートが行われ、1日目の最後は、ダンボールで個人個人の寝床を製作し、毛布や寝袋で夜の寒さに耐えながら就寝しました。

翌日は、持ってきて良かったと思った物、無くて困った物、寒さ対策など気づいたことを話し合っ発表を行い、体験会を終了しました。



編集後記

小野が入団し、日本には
△の大谷は162キロのハ
速球を投げ、これから出
期待できる話題が
てきました。
暑い日が続きます
が、お体をこぞ愛
き、今後も町連活動へ
のご参加・ご支援をよ
ろしくお願いいたし
ます。
広報 部
部長 北村 篤介
副部長 南部 由貴恵
副部長 奥谷 典子
オザパー 村上 文章